

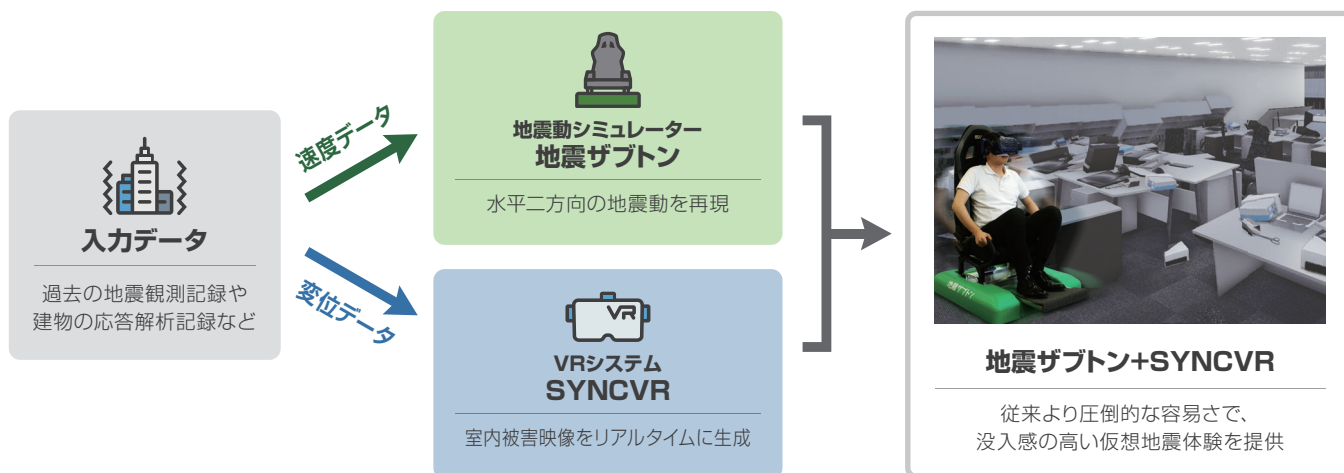
メニュー数∞のVR地震体験



地震ザブトン + SYNCVR

地震動記録があれば、建物・高さに応じた リアルな地震体験が可能！

「地震ザブトン+SYNCVR」では、任意の地震動記録を指定形式で入力するだけで、建物・高さに応じたリアルなVR地震体験が可能です。過去の地震観測記録を用いた防災訓練やBCP訓練での地震体験に加え、建物の応答解析記録を用いた地震体験を容易に提供できるようになり、建物構造によって異なる室内被害の差や耐震性能をわかりやすく伝えることが可能となります。



地震波形ひとつで室内被害映像をリアルタイムに生成し、揺れと同期したVR地震体験を提供します。

室内CGモデル

汎用室内CGモデルとして、オフィス・マンションの2種類を標準装備しており、目的に合わせて利用できます。(オプションで独自のCGモデルの作成も可能)

耐震構造 23階



南関東地震 (NS Wave)

オフィス室内CG

耐震構造 22階



南関東地震 (NS Wave)

マンション室内CG

地震体験のDXを推進

過去の地震観測記録に加え、今後発生可能性のある想定地震記録、建物の応答解析記録を用いた体験が可能です。

従来の地震体験



過去の観測記録が中心

SYNCVRの地震体験



将来起きる地域ごとの想定記録



建物の応答解析記録

体験コンテンツ追加費用が0円

従来は数か月・数百万円かかっていた体験メニューの追加コストがかかりません。

従来の被害映像

振動台実験を撮影した動画や、建物・家具什器などの応答解析を起こったVR映像を事前に作成しなければいけなかったため、体験メニューの追加が容易にできないという問題がありました。



映像の作成に時間がかかる

金銭的負担が大きい



SYNCVRのVR映像

リアルタイムシミュレーション技術により、VR映像の作成が不要となるため、追加費用がかからず、さまざまな体験メニューが容易に提供できるようになりました。



入力データ



VR映像

※地震動記録はお客様ご自身でご用意いただく必要があります。

地震ザブトン

地震観測装置メーカーである白山工業が大学との共同研究によって生み出した室内専用の超小型地震動シミュレーター。過去の地震観測記録や今後発生可能性のある想定地震記録を用いて大地震の揺れを再現でき、同期する室内被害映像を見ながらの体験で、揺れによる被害をリアルに想起させます。

SYNCVR

SYNCVR^{※1}は、株式会社日建設計と株式会社ジオクリエイツが共同開発した仮想地震体験のためのVRシステム。建築主と設計者が耐震コミュニケーションを円滑に行うためのプロフェッショナルツール。VR空間のモデルは、設計図として利用するBIMデータを利用して作成しており、入力地震動によって転倒・落下・移動する什器や家具類の動きを毎回演算して描写します^{※2}。

※1：SYNCVRは株式会社日建設計と株式会社ジオクリエイツの登録商標です。

※2：VR空間の地震被害は、実際とは異なる可能性があります。また、都度演算を行っているため、同条件下でも被害結果が異なる可能性があります。

[お問い合わせ]



白山工業株式会社

MAIL jishinthevuton@hakusan.co.jp TEL 042-333-0080

https://www.hakusan.co.jp/products/eq_simulator/syncvr.html



試乗
できます！
予約制

